

**省エネ案件発掘実習講座**

「2日間研修コース」

**講習会詳細**

- ◆ 日程 平成20年7月10日(木) ~ 11日(金)
- ◆ 会場 (財)大阪府教育会館 たかつガーデン2階 ガーベラ  
〒 543-0021 大阪市天王寺区東高津町7番11号 TEL:06-6768-3911 FAX:06-6768-3170
- ◆ 定員 20名になり次第締め切りさせていただきます。
- ◆ 受講料 賛助会員 60,900円(消費税込み) 非賛助会員 79,800円(消費税込み)
- ◆ 主催 財団法人 省エネルギーセンター 近畿支部、北陸支所
- ◆ 共催 住金マネジメント株式会社  
〒 640-8555 和歌山市湊1850番地 TEL:073-452-9790 FAX:073-452-9791

**申し込み要領(下記申し込み書にご記入ください)**

1. 講座内容

- (1) 案件発掘講座は宿泊研修ではなく、2日間通いの研修になります。
- (2) 遠方からの受講者につきましては各自でホテルのご予約をお願いします。
- (3) 受講料には2日間の昼食費は含まれませんので、昼食についても各自をお願いします。

2. 申し込み及び問い合わせ先

申し込み書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

(財)省エネルギーセンター近畿支部

〒 530-0057 大阪市北区曽根崎1丁目2番6号 新宇治電ビル6階 TEL:06-6364-8965 FAX:06-6365-8990

3. お支払い方法

講座開始までに、指定口座にお振込み下さい。(振込み手数料はお客様にてご負担願います)

みずほ銀行 梅田支店 普通 1048083 名義:「財団法人 省エネルギーセンター 近畿支部」

..... 切り取らずにFAXしてください .....

(財)省エネルギーセンター近畿支部行 **【FAX:06-6365-8990】**

エネルギー管理実習講座申し込み書					申し込み受付印		
<b>省エネ案件発掘実習講座 【平成20年7月10(木)~11(金)】</b>							
会社事業所名				<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 会員外			
所在地 〒 _____							
申し込み責任者							
所属部課名		TEL _____					
役職		FAX _____					
受付No	参加者所属部課名	ふりがな		年齢	前泊	1. 費用 参加料 [ 名] _____ 円  2. 支払い方法 銀行振り込み  3. 支払い予定日 平成 ____年 ____月 ____日	
		氏	名				

平成20年度 第3回 「省エネ案件発掘実習講座」カリキュラム

省エネルギーセンター近畿支部、北陸支所

1日目 {7月10日 (木)}		2日目 {7月11日 (金)}	
9:30	受付 2F ガーベラの間	9:00	受付 2F ガーベラの間
10:00	開講式 オリエンテーション 1. 講師紹介 2. 諸注意事項説明 3. スケジュール等説明	9:20	2. グループ演習 (モデル工場を対象としたMAP手法演習) ★ モデル工場フロー ★ 資源MAP作成 ★ 発掘MAP作成 ★ MAP登録表の作成 ★ テーマ編成表の作成 ★ テーマ一覧表の作成
10:30	解決のあり方 I. 省エネルギー推進上の問題点及び解決方法 1. 省エネ推進上の問題点及び対応ポイント 2. 原価低減活動としての省エネルギー	12:00	昼食、休憩
12:00			
12:45	3. 省エネルギー推進体制 4. 職場を巻き込む省エネ活動 5. 省エネルギーを進める為の10のステップ	12:45	3. より大きな成果を上げる為のポイント 4. 短期取り組みで成果を上げる為のポイント、省エネルギーチェックシート 5. MAP手法演習成果発表
	省エネ手法 II. 省エネ案件発掘の為の7つの手法及び活用事例 1. ロス解析手法 2. マトリックス手法 3. KJ手法 4. VE手法 5. SAVE 6. ERP-20 7. MAP手法	15:00	講義終了
	MAP手法 I. 省エネ案件発掘演習 (MAP手法) 1. MAP手法の進め方 2. グループ演習 (モデル工場を対象としたMAP手法演習)	15:10	自由研究 ★ 省エネ取り組み個別相談 ★ 省エネテーマ改善指導
17:00	終了解散	16:45	
		17:00	終了解散

備考

1. 案件発掘コースの目的

- (1) 省エネルギー案件発掘にお悩みの方、マンネリ化を打開したいと考えている方。
- (2) システムチェックに省エネルギー改善手法を習得し、改善実施したいと考えている方。

2. コースの狙い

マップ手法により、システムチェックに省エネルギー改善実施出来る方を養成します。

3. コースの特徴

事例演習を通じて (グループ討議) 多くの省エネ案件発掘手法が習得出来、自職場に適用出来ます。

4. 個別相談、改善指導を通じて、自職場の省エネルギーを大幅に改善出来ます。